

10月18日(火)に「2学年大学講義体験」(医療講演会⑥)が開催されました。

2学年の大学講義体験が、10月18日(火)7限(LHR)に総合的な探究の時間として行われ、生徒たちは県内の6つの大学(新潟大学、新潟県立大学、三条市立大学、新潟医療福祉大学、新潟薬科大学、長岡崇徳大学)の先生方による10の分野・講座に分かれて受講しました。医療専攻生はこのうちの長岡崇徳大学看護学部の目黒優子先生、林友子先生の「かけがえのない命を救おう～わたしもできる救急蘇生～」講座に参加しました。講義は実技を中心に実施するため広さのある会場が必要とのことで本校格技場で行われ、医療専攻生13名を含めて計32名が選択し受講しました。

先生方にはたくさんの機材を持参していただき、受講生全員が交代しながら胸骨圧迫、AEDの操作に取り組み経験を共有しました。



講演開始



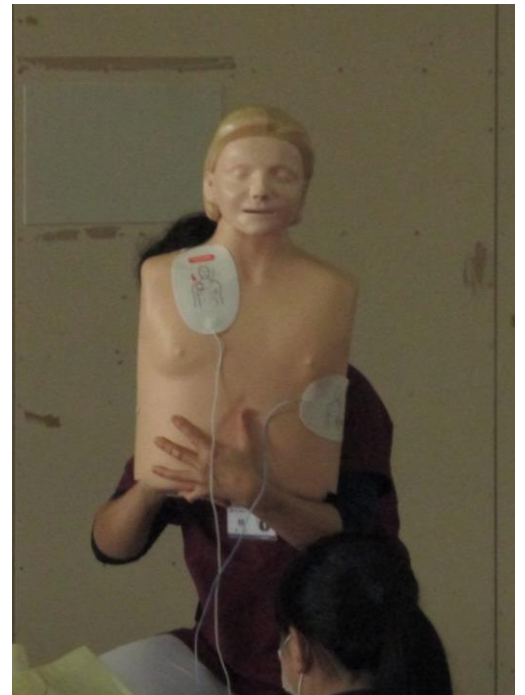


胸骨圧迫実習





AEDの操作実習







要救護者の発見から救助の流れ

